

広島中央警察署本通交番の今後の対応について

1 要旨・目的

広島中央警察署本通交番は、当該敷地を含む区域で、市街地再開発事業に係る準備組合が設立されたため、令和3年4月に建替整備を延期しているが、再開発事業の検討状況等を踏まえ、再開発事業の着工まで、賃貸範囲を拡大した上で、仮移転先での交番運営を継続することとし、令和5年度当初予算に必要経費を要求する予定である。

2 現状・背景

(1) 仮移転先

ア 場所 広島市中区本通5番16号 山胡ビル1階

イ 賃料 年額4.3百万円（年額）

(2) 仮移転先での運営を継続する理由

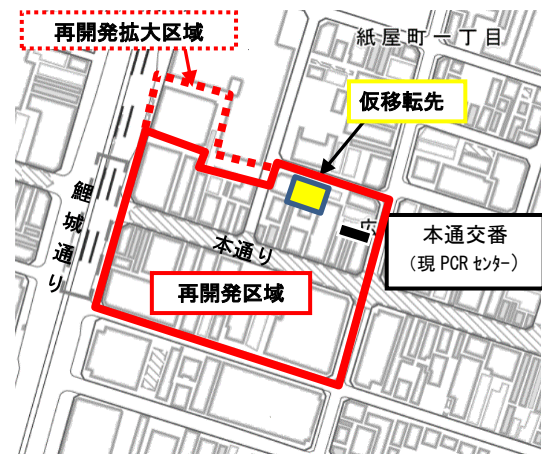
広島市都心は、県全体の発展をけん引するエリアであり、都心にふさわしい空間の創出などを推進する必要がある。

このため、地域の方々とともに、まちづくりに取組んでいく観点から、次の点も踏まえ、仮移転先での交番運営を継続する。

ア 広島市等の関係機関と再開発準備組合の協議も円滑に進められ、再開発区域の

隣接ビル地権者が新たに再開発準備組合に参画するなど、事業の実現に向けた検討が着実に進んでいる。

イ 移転に起因する治安悪化や来訪者数の減少などの影響は見られず、仮移転先における交番運営は適切に行われている。



3 概要

(1) 対象者

県民等

(2) 事業内容（実施内容）

今後、再開発事業の着工までの期間、仮移転先において安定的な交番運営を図るため、賃貸範囲を拡大し、必要な改修を行った上で、賃貸を継続する。

(3) スケジュール

令和5年以降再開発着工まで、範囲を拡大した賃貸（令和5年度中改修工事実施）

(4) 予算（単県）

ア 賃料：5.6百万円（年額）（R4当初予算比+1.3百万円）

イ 改修費：4.8百万円（R5のみ）